

我々是一つ

明日は6000双の31周年祝福記念日です。それではその当時の82年の統一運動を振り返ってみたいと思います。6000双は国内の基盤を作るにおいて一番苦勞しました。教会の信仰の基盤はもちろん経済の基盤を作るために女性は34歳にならなければ家庭出発する事が出来ませんでした。また、地下宣教が活発に進んでいる時でもありました。そのメンバーは教会を離れた立場で活動しておりましたので、祝福を受けたこともわからず、当然祝福会場へいく事もできないため、あとからわかるという状況でした。また、お父様が日本の神川で最後に行われたマッチングも6000双でした。復帰摂理における総結集とも言うべく6000双であったのではないかと思います。また、82年当時、お父様は62歳です。肉体的にもとても元気です。100kgの体重もありました。アメリカの宣教活動を活発にされた時でもありました。84年のダンベリーに行かれてから下降気味にはなりましたが、80年代はお父様が精力的に活動された年でした。当時の統一教会の環境は良い環境ではありません。耳パンの時代です。耳パンを食べながら夢を持って活動していました。それは、地上に神の国を作るという夢があったので、現実に負けることはありませんでした。また、日本という枠から外れて世界という大きな視野で活動することも大きな力になったのです。さらに、真の愛の実践のもとで真の家庭を作りたいという夢もあり民族を越えて国際祝福をすることができたのです。そして真の父母様の存在感が大きかったのです。それが私たちの信仰を支えていました。今は、あれほど大きかったお父様の存在が、目に見えない形になってしまいましたが、絶対的な信仰が今の私たちにあるのかと問わなければなりません。

21年ぶりにご父母様が公式に来日されます。21年前は、「夢と理念実現」という揮毫を残され、梅を植樹されました。そして私たちの心の中は夢の木を植えて下さいました。夢の木には「夢」が実らなければなりません。悲しみや葛藤がありますが、夢が実るまでの過程とあって、決して夢の実であるという事は忘れてはいけません。

本日のタイトルにあります、「我々が一つ」になるためには共通分母がなければなりません。それは真の父母様に侍っている事とその理念になります。それがあつたので一つになれるのです。ですから共に助け合い頑張っていける私たちになれるようお願いいたします。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、真のお母様ご来日巡回期間の特別精誠

- (1)期間:2013.10.12~10.23
- (2)祈祷題目 ● 真のお母様と真の御家庭の安寧のために
● 5箇所の大会の大勝利のために
- (3)精誠条件 祈祷題目の祈祷
「真の御父母様に親孝行しよう、希望の証しを届けよう。」期間、として証しを集めますので、ご報告お願いいたします。

3、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

- 第4回:2013年10月31日(木)~11月5日(火)
- 第5回:2013年11月14日(木)~11月19日(火)
- 場所:天宙清平修練苑 修練会参加感謝献金:3万円
- 参加対象:区域長、区域長候補(東埼玉5名)

- 4、しあわせセミナー(毎週水曜日 10:30~)
田川敏講師による新規向けセミナーを毎週開催いたします。

- 5、伝道三日路程
日時:10/22(火)~24(木)

- 6、健康講演会
日時:10/25(金)10:30
場所:浦和サロン

- 6、秋季清平特別大役事東埼玉教区ツアー
日時:10/26(土)~29(火) 旅費:76,000円 定員:40名

- 7、東埼玉教区主催2DAYセミナー
日時:10/29(火)~30(水)
場所:プラザウエスト 視聴覚室
会費:3,000円(昼食代込み)

- 8、第17回中和文化祭(3地区大会)
日時:11月3日(日)12:45開場 13:15開会
場所:青葉の森公園芸術文化ホール

- 9、小学生・中高生親子清平4泊5日特別修練会
期間:12月30日(月)午後7時~2014年1月3日(金)午前
場所:清心国際青少年修練院、天宙清平修練苑

- 10、「家庭力アップ講座一日セミナー」の案内
・テーマ「愛情が届けば、子は変わる」
・日程 2013年11月9日(土) 10:00~17:00
・場所 松濤本部2階、礼拝堂
・参加対象 家庭教育に関心のある方ならだれでも
・注意 昼食持参です

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 29番	全 体
※敬 拜	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	中村敏樹
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	新しい風	
※讃 頌 聖歌 19番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行的に行います

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

昨年、夫が他界したおり、私は、夫の遺産である世界的な統一運動を引き継いでいけるだろうかと考え、躊躇しました。「果たして夫の立場に立てるだろうか？」と…。そのような考えがいつも頭を巡りましたが、夫が次に語りかけてくれて、夫の存在と励ましを感じたときに、その考えをすぐに消し去ることができました。

「私は52年間あなたと共にいた。あなたは神様が摂理のために私に下さった最愛の妻であったばかりでなく、最も誠実で身近な弟子だった。私の言葉は、あなたの言葉だ。私が成し遂げたことは、あなたの功績である。私はあなたを試し、ほかの人々も絶えずあなたを試したが、あなたは常に忍耐し、信仰と従順で勝利を得た。私は以前と同じように、今あなたと共にいる。そしてあなたは、いつも私と共にいる。ただひたすら天地人真の父母として、このみ旨を続けていこう」

～TODAY'S WORLD JAPAN 8月号
「私の夫の人生と存在、そのビジョン」～

統一運動

日本宣教55周年及び教会創立54周年記念大会

天暦9月12日(陽暦10月16日)午後1時から、埼玉県の新大塚サンプラザで、「日本宣教55周年及び教会創立54周年記念大会」が約2万名の教会員や平和大使、VIPが参加する中、開催されました。大会の様子はインターネット中継で全国に配信された他、国内外のメディアが多数取材に詰めかけました。

スタンディングオベーションの中、韓鶴子総裁が登壇。韓総裁は、日本宣教55周年を迎える本大会の開催を「感慨無量」であるとされ、「この間の日本の祝福中心家庭の献身的な努力と精誠によって、今日、祝福家庭の二世・三世がこの国の希望になり、灯火になることができました」と日本の教会員を慰労されました。

また、「全ての問題は真の父母様(文鮮明師ご夫妻)のもとで一つになる時に解けていくのであり、自国のことだけを考えているのは“摂理”を失っていく」と強調。「神に祝福された祝福家庭と日本の全国民が真の父母様と一つになり、アジアを救い、世界を救う、その先頭に立ってください!」と、日本の祝福家庭の更なる飛躍を祈願されました。

